



萩の里

黒部市立萩生小学校

学校だより 5 号

平成30年9月7日

目指す子供の姿 **やさしく** **かしこく** **たくましく**

たくましさの中にこそ やさしさ かしこさがある

校長 高 岡 薫

暑い夏が終わり、2学期がスタートしました。9月3日の朝、夏休み中に作った大きな作品を持って登校する子供や、「おはようございます」と大きな声で元気に挨拶をする子供の姿が多く見られ、たいへんうれしくなりました。毎朝のラジオ体操や学校プールでの水泳、友達や家族との楽しい触れ合いの時間を過ごし、充実した夏休みだったことが、一人一人の笑顔から伝わってきました。

今年度、学校プールの一般開放は午後のみとしました。プール監視のPTA役員の方々には子供たちの安全の見守りや声かけをしていただいたおかげで、事故なく開放を終えることができましたことに感謝申し上げます。開放日数は14日間で、のべ806人、一日平均約58人の利用がありました。一方、8月23日に実施した校内水泳記録会では、多くの保護者をご参観くださり、子供たちの力泳に大きな声援を送っていただきました。ありがとうございました。

さて、始業式では、次のような話をしました。

ジャカルタ・アジア大会で、6つの金メダルを獲得した池江璃花子選手を知っていますか。（さすが高学年！多くの子供たちが手を挙げました）

自由形やバタフライで泳ぐ姿は、本当に頼もしく素晴らしかったですね。日本中の人が応援していたことでしょう。その池江選手が表彰式でメダルをもらうときの表情を見ましたか。私はその表情を見て、なんて優しい顔の人だろうと思うとともに、金メダルを6つも勝ち取る「たくましさ」の中には、「やさしさ」「かしこさ」があることに気付きました。「相手もがんばっているから、私も懸命に泳ぐ。」「緊張するけれども、全力を出し切るために作戦を考える」など、池江選手のインタビューの言葉から、相手を思いやる優しさや自分を信じてやりとげる力を感しました。夏休みを経て、一回りたくましくなったみなさんも、自分のメダルに向かって「やさしく かしこく たくましく」進んでいきましょう。

9月に入ってすぐに、全校児童で取り組む運動会があります。運動会当日まであと1週間あまりとなり、子供たちは、各学年の競技や演技、開閉会式や応援合戦の練習等に真剣に取り組むとともに、休み時間や放課後を使って係の仕事に打ち込んでいます。学校行事においては、自分に与えられた役割をしっかりと果たす中で「たくましさ」が培われていきます。そのたくましさを十分に培うためにも、運動会の練習を通して、仲間と励まし合ってやり遂げる経験を重ね、互いに健闘を讃え合う優しさや思いやりの心を育てていきたいと考えます。

〈写真 準備運動の練習〉



第1回保護者アンケート（1学期実施）の結果をお知らせします

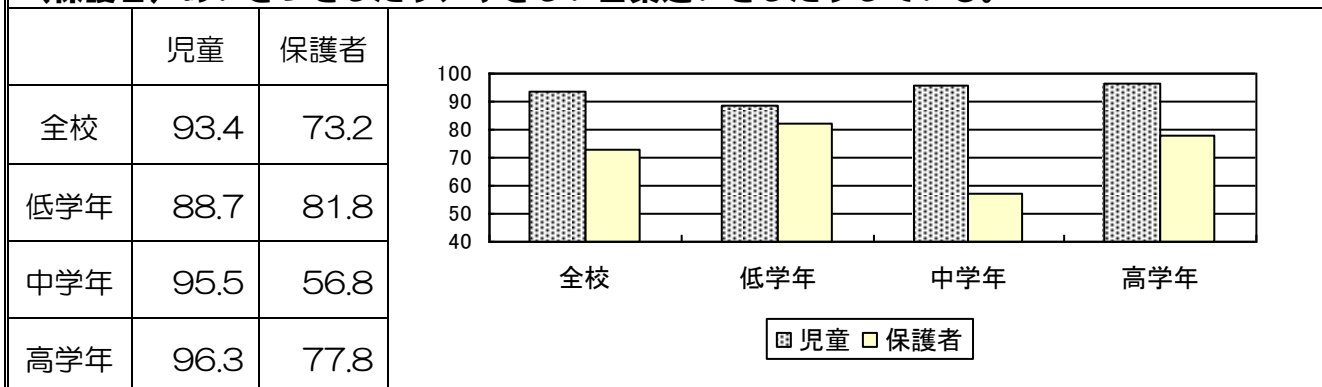
1学期に実施しました子供たちの「ふりかえってみよう週間」と保護者アンケートの結果をお知らせします。昨年度の学校評価の反省から、子供たちのアンケートの設問を一部変更して実施しましたが、全体的には昨年度同様、児童と保護者の評価に大きな差が見られるものもありました。

目指す子供の姿 **やさしく** **かしこく** **たくましく**

アクションプラン1【徳】やさしく（あいさつ）

（児童）明るく大きな声であいさつをした。（3人以上）

（保護者）あいさつをしたり、やさしい言葉遣いをしたりしている。



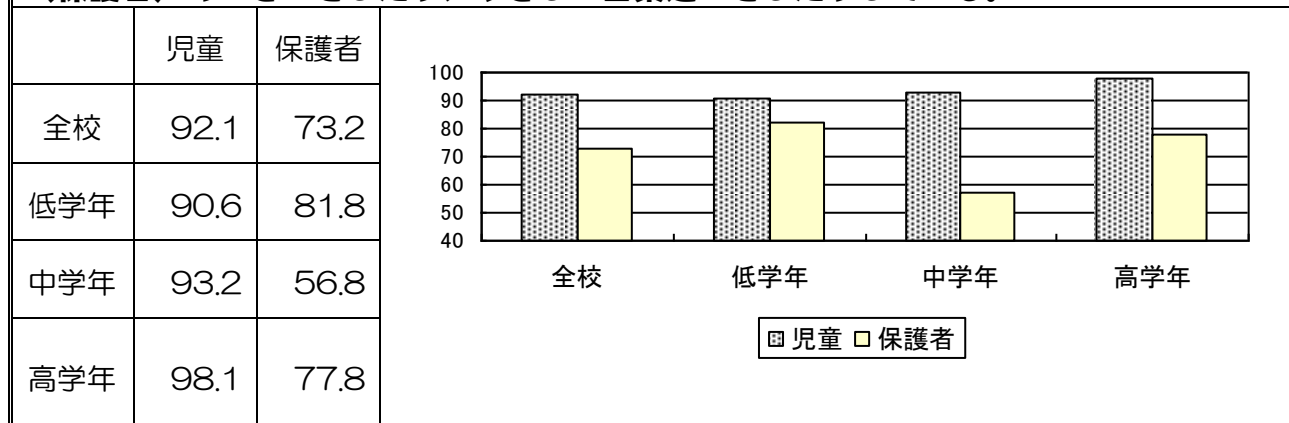
アンケートの集計結果を見ると、全体では児童と保護者の間で約20%の開きがあります。特に、中学年では、その傾向が顕著で両者の間で約40%の開きがあります。今年度は、児童のアンケートの設問を挨拶、言葉遣いとそれぞれに特化し、数値目標（3人以上）を掲げて行ったのですが、子供たちとしては、「あいさつを元気よくしている」「友達にほかほか言葉を使っている」という意識が非常に高いことが伺えます。しかし、保護者の側からみると、挨拶や言葉遣いができていないと感じている方々が、かなり多くおられることが分かります。

学校では1学期に引き続き、4A運動を中心に指導を継続していきます。また、学級懇談会等であいさつや言葉遣いについて話題に挙げ話し合ってみるのも大切ではないかと考えています。

アクションプラン1【徳】やさしく（言葉遣い）

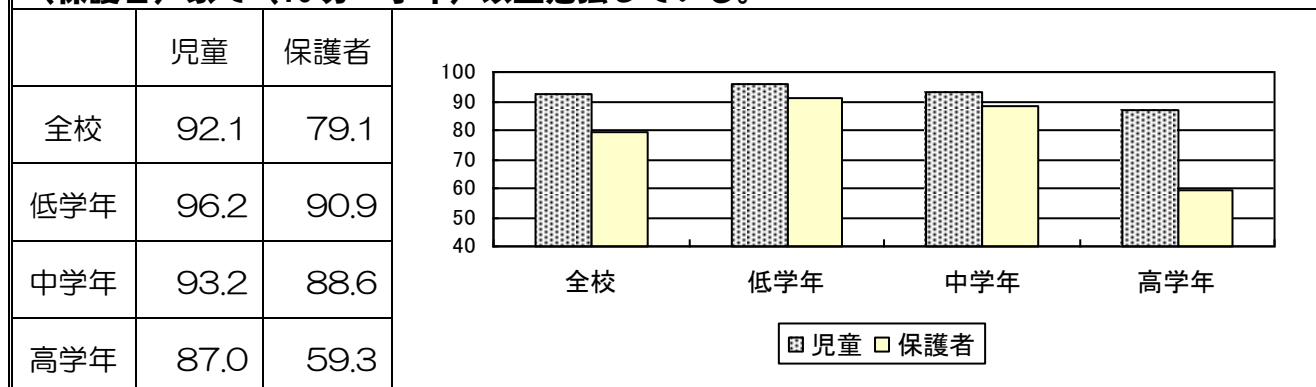
（児童）友達にほかほか言葉をつかった。（3人以上）

（保護者）あいさつをしたり、やさしい言葉遣いをしたりしている。



アクションプラン2【知】かしこく

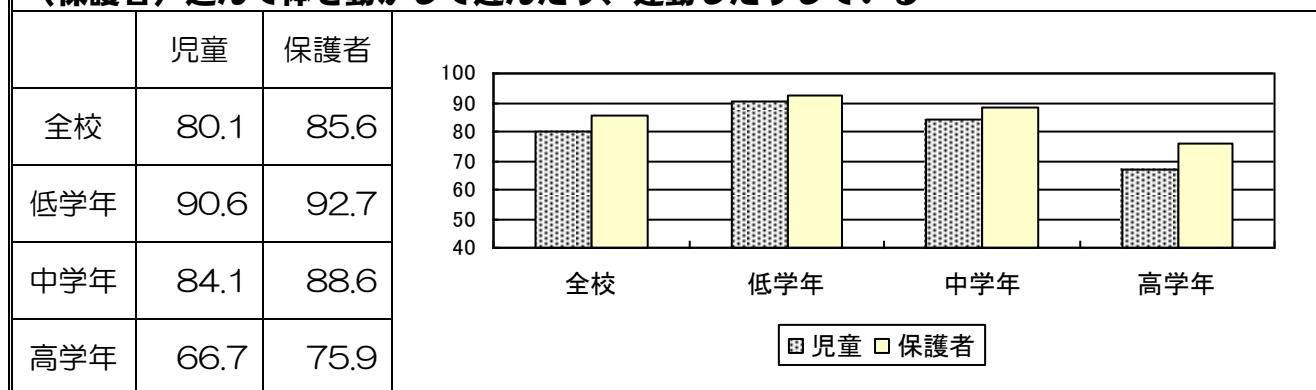
(児 童) 家で (10 分×学年) 以上勉強した。
(保護者) 家で (10 分×学年) 以上勉強している。



「アクションプラン1【特】やさしく」ほどではないですが、この設問でも全体で児童と保護者の間で約10%の開きがあります。特に高学年においては約30%弱の開きがあります。本校では、自学ノートを使った家庭学習が定着している反面、学習内容がマンネリ化したり自分に都合のよい学習しかしなかったりするなどの問題点もあります。また、学習意欲が乏しく家でほとんど勉強しないという子供もいます。学校では、家庭学習の基礎となる学校での授業の充実や自学ノート展、自学ノート7冊達成者の表彰等、今後も家庭学習の充実に向けて取り組んでいきたいと思っています。

アクションプラン3【体】たくましく

(児 童) 体を動かして遊んだり、運動したりして、「みんなでチャレンジ3015」の○を2つ以上めることができた。
(保護者) 進んで体を動かして遊んだり、運動したりしている



「アクションプラン3」は、児童の割合より保護者の割合が上回っています。8割以上の保護者が、「進んで体を動かして遊んだり、運動したりしている」と回答され、どの学年も、児童よりも保護者の評価が高い結果となりました。「わんぱくタイム」や「みんなでチャレンジ3015」が体を動かすよい契機となっているというご意見も多く、今後も継続していきたいと思っています。学年末には、全校児童が「みんなでチャレンジ3015」を達成できるよう運動の機会を設定したり、呼びかけたりしていきます。

夏休み中の児童活動

○ 8月15日（水） 荻生地区奉納相撲大会（荻生八幡社）



○ 8月23日（木） 校内水泳記録会



9月の行事予定

- 9月 3日（月）第2学期始業式、給食開始
- 6日（木）～12日（水）漢字・計算大会
- 7日（金）校内夏休み作品展（～13日）
- 12日（水）～26日（水）市発明くふう展
- 12日（水）第3回PTA常任・全体委員会
- 15日（土）運動会〈雨天順延〉
- 18日（火）運動会の振替休業日
- 20日（木）創校記念日
- 21日（金）創校記念式
- 23日（日）市児童クラブ大会（6年生参加）
- 26日（水）～27日（木）4年宿泊学習（あこや～の）
- 28日（金）～10月8日（月）市科学作品展

